

令和7年度 第8回理事会

日 時：令和7年11月7日（金）15:30～

場 所：森林総合研究所（つくば市）大会議室

I. 報 告

1. コンプライアンス推進の取組状況 [法令遵守担当理事]
2. 令和8年度 研究・育種部門における研究職員の採用について (非公表) [企画部長]
3. 令和7年度賃金交渉の状況について (非公表) [総務部長]
4. 災害救助法の適用を受けた区域を対象とした森林保険の対応について
[森林保険センター]

II. その他

1. 今後の主な会議・行事予定について
2. 主要行事
3. 森林総合研究所が広報普及した主な研究成果等について

コンプライアンス推進の取組状況

1. 令和7年度上期の状況

(1) 部門共通の取組

- ・各部門のコンプライアンス推進委員会の取組方針に基づき、教育・研修の実施、公益通報制度や苦情相談窓口の周知とその理解促進などを進めてきた。
- ・コンプライアンス意識調査・自己診断、ハラスマントに関するアンケートを部門毎に、8月中旬から11月の期間に実施している。（研究所等 8/18～10/3、整備センター 9/19～10/17、保険センター 11月）実施にあたっては、回答者が回答しやすいように、設問や回答の選択肢等の見直しを行っている。
- ・各種研修においては、各部門とも研修計画に従いほぼ計画どおり実施している。
- ・コンプライアンス意識の浸透の取組として標語の募集を行い、各部門で優秀標語を決定した。

(2) 部門別の取組

- ・研究所等においては、サイボウズで公益通報窓口や苦情相談窓口等の周知の際に、ハラスマント等に関するトピックスを追記し注意喚起を行った。
- ・森林保険センターにおいては、風通しの良い職場環境づくりの一環として、森林保険センター所長が職員（課長以上除く）計30名と1対1の面談を行った。

2. 令和7年度下期の取組

(1) 部門共通の取組

- ・各部門の業務特性に応じたコンプライアンス研修や情報セキュリティ研修などを実施し、コンプライアンス意識の向上を図ると共に、公益通報窓口や苦情相談窓口等の適切な利用の促進に向けた周知を継続する。
- ・コンプライアンス意識調査・自己診断等の結果を踏まえ、改善すべき課題

を明確化し、今後の研修メニューへの反映等に活用する。

- ・ハラスメント等に関するアンケートの結果を分析し、今後の職場環境改善に向けた取り組みに活用する。
- ・国研協との連携では、12月の「コンプライアンス推進月間 2025」の取り組みとして、国研協統一スローガン「守ろうルール、築こう信頼」（英訳「Compliance today, trust tomorrow」）の周知と上期に各部門において決定した標語の積極的活用、コンプライアンス推進に対するメッセージ発出などを行う。

（2）部門別の取組

- ・研究所等においては、新たに「相談窓口業務対応スキル向上のための研修」を予定しており、より相談しやすい環境づくりとハラスメント防止に努めることとしている。
- ・森林整備センターにおいては、危機管理意識の維持・向上を図るため、コンプライアンスに抵触しないよう特に留意すべき事項等を示した「危険予知確認表」（令和4年度版）を改訂し、月例会等職場内デスカッションで活用するよう役職員に周知した。
- ・森林整備センターにおいては、11月4日から1月29日にかけて、カスタマーハラスメント対応研修を実施する。

以上

別添資料

部門	令和7年度取組方針	実施状況	今後の予定
森林総合研究所等	<p>1. コンプライアンス意識の浸透</p> <p>(1) 教育・研修の実施</p> <p>(2) コンプライアンス推進月間における意識の浸透</p> <p>2. コンプライアンス違反と思われる事項の相談、通報、事例の周知</p> <p>(1) コンプライアンス違反事案の相談等 <u>・苦情相談窓口担当者等の対応向上のための研修の実施</u></p> <p>(2) 通報等窓口の周知継続</p> <p>(3) 事例の周知</p>	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度コンプライアンス推進のための取組方針の周知 (4月11日連絡調整会議) 新規採用者研修 (4月8日) 第1回情報セキュリティ研修 (6月16日) 公的研究費等に関するコンプライアンス研修及び事務取扱説明会 (6月26日) 知財セミナー (9月4日) 情報セキュリティインシデント対応訓練 (10月24日) 研究倫理研修、研究セキュリティ・インテグリティ研修 (10月30日) コンプライアンス推進に向けた2025年度標語の募集及び決定(国研協への応募) (5月9日～5月30日) <ul style="list-style-type: none"> 公益通報・苦情相談窓口等の周知 (4月1日サイボウズ周知、その後毎月) 公益通報・苦情相談窓口の周知に併せ、ハラスメントに対する注意喚起トピックス掲載 (7月から) 	<ul style="list-style-type: none"> 情報機器管理状況確認作業 情報セキュリティ対策における自己点検 (10月14日～11月28日) 第2回情報セキュリティ研修 (11月6日) 発注者綱紀保持に関する研修 (11月20日) コンプライアンス(ハラスメント防止)研修、反社会勢力への対応研修(合同) (12月予定) <ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス推進月間2025 (12月) コンプライアンス推進月間に向けての役員からのメッセージ (12月1日) <ul style="list-style-type: none"> 相談窓口業務対応スキル向上のための研修 (年度末) 公益通報・苦情相談窓口等の周知 (毎月サイボウズ周知) 公益通報・苦情相談窓口の周知に併せ、ハラスメントに対する注意喚起トピックス掲載 (毎月)

3. コンプライアンス意識調査の実施

役職員を対象にコンプライアンス意識調査を実施し、これまでの取組を通じた浸透度、成果、対象項目や職員等による意識差等、職員のコンプライアンス意識を明らかにし、今後の取組の検討に活用する。

4. ハラスメントの未然防止

各職場内における打ち合わせ等を利用し、職員間の意思疎通を図り相談しやすい風通しの良い職場環境を作ること等、苦情相談窓口の周知及び相談に対する適切な対応を図り、ハラスメントの未然防止に努める。

なお、コンプライアンス推進委員会に「ハラスメントへの対応に関する規程」に基づく申し立てがあった場合は、適切に対応する。

【その他】

○国立研究開発法人協議会（国研協）コンプライアンス専門部会及び研究インテグリティTFへの参加

- ・コンプライアンス意識調査及びハラスメントに関するアンケートの実施
(8月18日～10月3日)

- ・公益通報・苦情相談窓口の周知に併せ、ハラスメントに対する注意喚起トピックス掲載
(7月～)

- ・第11回国研協コンプライアンス専門部会研究インテグリティTF
(6月4日)
- ・研究セキュリティと研究インテグリティの確保に関する有識者会議傍聴【国研協】
(6月30日、7月18日)
- ・国研協第18回コンプライアンス専門部会
(7月24日)
- ・国研協コンプライアンス専門部会実務担当者研修「研究インテグリティ・研究セキュリティの確保のためのマネジメント」
(10月23日)

【公益通報処理の実績】 0 件

- ・コンプライアンス意識調査及びハラスメントに関するアンケートの分析と結果の周知

- ・公益通報・苦情相談窓口の周知に併せ、ハラスメントに対する注意喚起トピックス掲載
(毎月)

- ・国研協コンプライアンス専門部会研究インテグリティTF
(11月10日他 2回)
- ・国研協コンプライアンス専門部会研究インテグリティTF 実務担当者向ワークショップ「研究セキュリティ等」
(12月12日)
- ・国研協コンプライアンス専門部会研修「研究機関におけるカスタマー・ハラスメント対策」
(12月16日)
- ・国研協第19回コンプライアンス専門部会
(R8.2月)

- ・コンプライアンス担当者意見交換会
(11月予定)
- ・コンプライアンス推進委員会 (R8.2月13日)
- ・コンプライアンス合同報告会 (R8.3月13日)

<p>1. コンプライアンス研修等の実施</p> <p>(1) 外部講師等によるコンプライアンス研修の実施</p> <p>(2) コンプライアンスの浸透・定着状況を把握するための自己診断の実施</p> <p>(3) コンプライアンス意識向上のためのコンプライアンス研修等の実施</p> <p>(4) 外部機関によるコンプライアンスに関するセミナー等への積極的参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新規採用者研修 (4月10日) コンプライアンス研修 [講師: 佐々木賢治弁護士] (5月16日) : 管理職対象 上記研修録画の視聴による研修 (5月19日～8月29日) : 職員等対象 コンプライアンス意識調査 (9月19日～10月17日) 産業保健総合支援センターセミナー (5月～10月) 金沢外16職場で参加 著作権セミナー (5月～8月) 東北北海道整備局外 6職場で参加 コンプライアンス意識の浸透・定着に向けたディスカッションの実施 (毎月・職場毎) コンプライアンス意識の浸透・定着に向けたディスカッションの実施 (毎月・職場毎) 危険予知確認表の改訂 (10月9日) 危険予知確認表を参考にコンプライアンスに抵触する具体例について議論 (毎月・職場毎) 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修 (e-ラーニング) (12月) 産業保健総合支援センターセミナー (11月～3月) 過重労働解消のためのセミナー (11月～1月) コンプライアンス意識の浸透・定着に向けたディスカッションの実施 (毎月・職場毎) コンプライアンス意識の浸透・定着に向けたディスカッションの実施 (毎月・職場毎) 危険予知確認表を参考にコンプライアンスに抵触する具体例について議論 (毎月・職場毎)
---	---	--

3. 風通しの良い職場づくり

- (1) コミュニケーション機会の確保、ハラスメントのない職場環境
- (2) 「公益通報受付窓口（内・外部）」「苦情相談窓口（内・外部）」の周知徹底

4. 職場毎の取組報告等

職場毎に上記1～3を目標としたうえで、その結果を四半期毎に報告・共有

5. カスタマーハラスメント対応

職員教育のための研修と周知

【その他】

- ・ハラスメントアンケート調査
(9月19日～10月17日)

- ・ガルーンバナーでの周知
(通年)
- ・執務室内掲示ビラでの周知
(通年)

・第1四半期及び第2四半期報告

- ・コンプライアンス研修 [講師：佐々木賢治弁護士] (5月16日) : 管理職対象
- ・上記研修録画の視聴による研修
(5月19日～8月29日) : 職員等対象

- ・令和7年度コンプライアンス推進のための取組方針
(4月22日地方推進委員等にメール送信)

- ・コンプライアンス推進に向けた2025年度標語の募集
(5月12日～5月30日)

- ・第1回情報セキュリティ研修
(9月11日～10月7日)

【公益通報処理の実績】 1件

- ・民間のノウハウを活用したハラスメント防止対策の検討
(未定)

- ・ガルーンバナーでの周知
(通年)
- ・執務室内掲示ビラでの周知
(通年)

・第3四半期及び第4四半期報告

- ・令和7年度カスタマーハラスメント対応研修
(11月4日～1月29日)

- ・コンプライアンス推進月間2025 (12月)

- ・情報セキュリティインシデント訓練 (11月)

- ・コンプライアンス担当者意見交換会 (11月)

- ・森林整備センターコンプライアンス推進委員会
(R8.2月17日)

- ・コンプライアンス合同報告会 (R8.3月13日)

森林 保 険 セ ン タ ー	<p>1. コンプライアンス意識の強化</p> <p>(1) コンプライアンス研修の実施</p> <p>(2) コンプライアンス行動規範に対する自己診断の実施</p> <p>(3) コンプライアンス月間における意識の強化</p> <p>2. コンプライアンス違反を未然に防ぐ風通しの良い組織づくり</p> <p>(1) 良好的な職場環境づくり</p> <p>(2) コンプライアンス違反を未然に防ぐための取組</p> <p>(3) 公益通報制度及び苦情相談窓口の周知</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス研修「カスタマーハラスメント」（講師：佐々木賢治弁護士） (5/16)：管理職対象 ・上記研修録画の視聴による研修 (6/3～7/11)：職員等対象 ・コンプライアンス行動規範の浸透及び定着状況の点検 (11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス研修 (e-ラーニング) (12月)
		<ul style="list-style-type: none"> ・風通しの良い職場環境づくりの一環として、森林保険センター所長が職員（課長以上除く）計30名と1対1の面談の実施 (6/18～7/7) ・コンプライアンス等に関するアンケート調査の実施 (11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス等に関するアンケート調査結果を集計、分析しフィードバックの実施 ⇒ 職場実態に合った意見交換会などを企画 (12月) ※コンプライアンス推進月間に実施 ・「危険予知活動実践表」による点検 (12月)

3. 社会貢献活動の取組

参加可能なイベント等には積極的に参加し、森林保険の情報を積極的に発信

【その他】

- ・みどりとふれあうフェスティバル (5/10~11)
- ・武藏小杉駅前優しい木のひろば (10/4~5)
- ・森林総研公開講演会 (10/15)

- ・コンプライアンス推進に向けたスローガンの募集について (5/9~5/31)
- ・情報セキュリティ研修 (7/30~8/27)

【公益通報処理の実績： 0件】

- ・林野庁中央展示 (11/10~21、R8.2/2~13)
- ・WOODコレクション (R8.2/12~13)

- ・情報セキュリティインシデント対応訓練 (11月)
- ・コンプライアンス担当者意見交換会 (11月)
- ・情報セキュリティ自己点検 (12月)
- ・森林保険センターコンプライアンス推進委員会 (R8.2月17日)
- ・コンプライアンス合同報告会 (R8.3月13日)

災害救助法の適用を受けた区域を対象とした森林保険の対応について

〔・令和 7 年 台 風 第 22 号 に 伴 う 災 害〕

- 上記災害により、災害救助法の適用を受けた区域を対象に、森林保険契約の継続手続きの猶予措置を定めた通知を森林保険業務の委託先である道府県森林組合連合会等に発出するとともに、森林保険センターホームページにも掲載。
- 措置内容は、
 - ①保険契約者が保険期間満了の30日前までに継続契約の申込みができなかつた場合であっても、森林保険センターが猶予措置を決定した日から 6 月を経過する日の属する月の最終営業日までに申出があった場合は、同日まで継続契約の締結手続きを猶予する。
 - ②猶予期間内に保険料を添えて継続契約の申込が行われた場合は、現契約と同一の契約条件により、現契約の満了日をもって継続による契約が成立したものとする。

令和7年10月9日現在

災害救助法の適用による森林保険のお手続き猶予措置状況

対象災害等	対象区域 (防災情報のページへリンク)	お手続き猶予措置 決定日 (括弧書きは最新の決定日)	お手続き猶予措置 期限	お手続き猶予措置 終了日
令和7年台風第22号に伴う災害	東京都の7町村	2025/10/9	2026/4/30	
令和7年9月12日からの大雨に伴う災害	三重県の1市	2025/9/16	2026/3/31	
令和7年台風第15号等に伴う災害	静岡県の9市1町	2025/9/5 (2025/9/8)	2026/3/31	
令和7年9月2日からの大雨	秋田県の1市1町1村	2025/9/3 (2025/9/17)	2026/3/31	
令和7年台風第12号に伴う災害	鹿児島県の1市	2025/8/29	2026/2/27	
令和7年8月20日からの大雨	秋田県の1市	2025/8/21	2026/2/27	
令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨	石川県の1市 山口県の1市 福岡県の1市 熊本県の6市5町 鹿児島県の4市	2025/8/8 (2025/9/8)	2026/2/27	
令和7年カムチャツカ半島付近の地震に伴う津波	北海道の69市町村 青森県の9市町村 岩手県の12市町村 宮城県の15市町 福島県の3市町 静岡県の8市町 三重県の2市	2025/7/30	2026/1/30	
令和7年台風第8号に伴う災害	沖縄県の2村	2025/7/30	2026/1/30	
トカラ列島近海を震源とする地震	鹿児島県の1村	2025/7/10	2026/1/30	
令和7年3月23日に発生した林野火災	愛媛県の2市	2025/3/27	2025/7/31	2025/8/1
令和7年岩手県大船渡市における大規模火災	岩手県の1市	2025/2/27	2025/7/31	2025/8/1
令和7年2月17日からの日本海側を中心とした大雪	青森県の6市3町1村 新潟県の1市	2025/2/21 (2025/2/26)	2025/7/31	2025/8/1
流域下水道管の破損に起因する道路陥没事故	埼玉県の1市	2025/2/12	2025/7/31	2025/8/1
令和7年2月4日からの大雪	福島県の3市11町5村 新潟県の5市2町	2025/2/10 (2025/2/13)	2025/7/31	2025/8/1
令和6年12月28日からの大雪	青森県の10市町村	2025/1/8	2025/7/31	2025/8/1

今後の主な会議・行事予定について

日 付	研 究	整 備	保 保	行 事 名	場 所 等
11月8日	○			第81回立田山森のセミナー「立田山はドングリの森」	九州支所（熊本市） (主催：九州支所)
11月11日	○	○		令和7年度東北地区特定母樹等普及促進会議	東北支所（盛岡市） (主催：東北育種場)
11月11日～12日	○			令和7年度林業研究・技術開発推進東北プロック会議	東北支所（盛岡市） (主催：林野庁、東北支所)
11月13日	○	○	○	令和7年度機構評議会	森林総合研究所 (主催：森林研究・整備機構)
11月17日	○	○		宮崎大学農学部連携協定締結記念 令和7年度九州地域開講演会「国有林発！新しい造林技術の開発と実践」	くまもと県民交流館パレア（熊本市） (主催：九州支所、九州育種場、九州整備局、宮崎大学農学部)
11月21日	○			森林産業コミュニティ・ネットワーク（FICoN）第14回ウェブ検討会「建築物LCC02評価制度開始に向けた木材業界の対応」	オンライン開催 (共催：FICoN、森林総合研究所)
11月21日	○			森林講座「雪と森林」	多摩森林科学園森の科学館（東京都八王子市） (主催：森林総合研究所)
11月25日	○			令和7年度森林総合研究所四国支所公開講演会「地域と描く森の未来－木材生産と公益的機能を両立する試み－」	高知会館（高知市） (主催：四国支所)
11月26日～28日	○			アグリビジネス創出フェア 2025	東京ビッグサイト西3ホール (主催：農林水産省) (ブース出展：森林総合研究所、林木育種センター)
11月27日	○			農林水産技術会議委託プロジェクト「炭素貯留能力の優れた造林樹種の効率的育種プロジェクト」第3回成果発表シンポジウム	オンライン開催 (主催：林木育種センター)

12月4日	○			三重大学連携大学院講義「自然共生学特論」	関西支所（京都市） (主催：関西支所)
12月12日	○	○	○	令和7年度第2回契約監視委員会	森林総合研究所 (主催：森林総合研究所)
12月13日	○			森林教室「マツボックリから知る タネのひみつ」	関西支所（京都市） (主催：関西支所)

主要行事（令和7年10月10日～令和7年11月6日）

月 日	行 事 内 容	出 席 者
10月10日(金)	【共】理事会	理事長、各理事、森林保険センター所長、監事
15日(水)	【研・育】公開講演会	理事長、各理事、監事
20日(月)	【共】監査法人との期首ディスカッション	理事長、各理事、監事
23日(木)	【研・育】長野増殖保存園視察	企画・総務・森林保険担当理事、育種事業・森林バイオ担当理事
24日(金)	4法人監事連絡会	監事
27日(月)	【研】JIRCAS国際シンポジウム	研究担当理事
28日(火)	【研】第7回国際諮問委員会/フィールドトリップ	研究担当理事
//	【育】優良品種・技術評価委員会	育種事業・森林バイオ担当理事
30日(木)	【研】愛媛県議会視察対応	企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
11月4日(火)	【共】創立記念式典、理事長表彰	理事長、各理事、森林保険センター所長、監事
5日(水)	【研】防災訓練	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
//	【研】第20回国研協運営課題分科会	研究担当理事
6日(木)	【研】全国林業経営贈呈式	理事長

※【研】:森林総合研究所、【育】:林木育種センター、【整】:森林整備センター、【保】:森林保険センター、【共】:共通の行事の略

森林総合研究所が広報普及した主な研究成果等について

○ 前月以降公開済の研究成果

	広報タイトル	研究者・担当者名	掲載誌名	論文公開時期	備考
1	ソーシャルメディアがもたらす森林の生物多様性情報	ジングウ ショウマ 神宮 翔真 森林管理研究領域	Sustainability	2024/06	
2	竹笹見本園を未来へつなぐ-開花した後の管理方法-	コバヤシ ケイ 小林 慧人 関西支所	Bamboo Journal	2025/06	
3	外来種ツヤハダゴマダラカミキリ、産卵時に同種の産卵痕避ける傾向	コニシ タカオ 小西 喬生 森林昆虫研究領域(JSPS特別研究員)	Bulletin of Entomological Research	2025/05	
4	ノコギリカメムシの“耳”と思われていたのは“共生器官”だった 後脚で培養した菌で寄生蜂から卵を守る防衛共生の発見	ムカイヒロ 向井 裕美 関西支所	Science	2025/10	プレスリリース

○ 最近のシンポジウム・イベント

	名称	担当	主催等	開催場所	開催日	備考
1	2025年度森林総合研究所公開講演会「2050年の森:人口減少社会における森林の果たす役割とは」	森林総合研究所	森林総合研究所	ノバホール(つくば市)	10月15日(水)	
2	森林講座「木の香りを活かして、生活を少し豊かに」	森林総合研究所 多摩森林科学園業務課	森林総合研究所	多摩森林科学園 森の科学館 (東京都八王子市)	10月24日(金)	
3	多摩森林科学園2025企画展「クマー知るという選択」クマ講座	多摩森林科学園	多摩森林科学園	多摩森林科学園 森の科学館 (東京都八王子市)	10月25日(土)	
4	水都おおさか森林(もり)の市 2025	関西支所、関西育種場、近畿北陸整備局	水都おおさか森林づくり・木づくり実行委員会(大阪府他)	桜ノ宮合同庁舎、毛馬桜之宮公園(大阪市)	10月26日(日)	